

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業			事業番号	011-174
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
		有	取組の方向性	①地域医療体制の充実			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		有	取組	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
2	関連計画	地方独立行政法人堺市立病院機構中期計画（第3期）					
3	事業開始年度	平成 24 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	地方独立行政法人法第85条等					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地方独立行政法人堺市立病院機構
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立総合医療センターが、救急医療、小児周産期医療等の政策医療や不採算医療を安定的に提供することにより、公的使命を継続して果たすことで、市民の健康の維持及び増進に寄与する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	救急医療、小児周産期医療、感染医療等の政策医療、不採算医療の実施に係る経費について、地方独立行政法人法に基づき堺市立病院機構（35診療科・487床）に負担金を支出する。また、評価基準等の検討を行うため地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会を開催する。医療機器を購入、更新する経費の一部を法人に貸し付ける。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	地方独立行政法人堺市立病院機構
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 延入院患者数	人	目標値	159,900	159,505	142,554	160,381
		実績値	158,646	128,607		
		達成率	99%	81%		
当該指標を選定した理由	市内唯一の三次救急医療機関として、重症患者（入院患者）を受け入れることが求められる役割であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第3期中期計画（令和2年度～令和5年度）及び年度計画に基づく					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 救急搬送応需率	%	目標値	70	79	78	
		実績値	79	78		
		達成率	113%	99%		
当該指標を選定した理由	救急患者の受入れ要請に応じた率であり、成果指標の達成に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第3期中期計画（令和2年度～令和5年度）及び年度計画に基づく					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業	事業番号	011-174
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	3,883,031	2,529,107	2,975,313	2,683,059	2,691,942	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	1,530,000	99,500	420,000	197,700	420,000
	その他 (指定寄付金)	835	335	1,000	3,190	3,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	2,352,196	2,429,272	2,554,313	2,482,169	2,268,942	
14 人件費 (b)	17,080	16,880	17,100	17,100	17,100	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	3,900,111	2,545,987	2,992,413	2,700,159	2,709,042	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R2	決算	61
16 事業費内訳		R3	予算	102	102	堺市立病院機構運営費負担金	R3	予算	2,268,579	2,268,579
	普通旅費	R2	決算	1	1	堺市立総合医療センター指定寄付金負担金	R2	決算	3,190	0
		R3	予算	60	60		R3	予算	3,000	0
	消耗品費(枠)	R2	決算	37	37	医療機器整備資金貸付金	R2	決算	197,700	0
		R3	予算	40	40		R3	予算	420,000	0
	通信運搬費(枠)	R2	決算	6	6		R2	決算		
		R3	予算	9	9		R3	予算		
	筆耕翻訳料(枠)	R2	決算	88	88		R2	決算		
		R3	予算	152	152		R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 延べ患者数	人	415,382	340,940
② 上記①にかかる年間経費	千円	2,545,987	2,700,159
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	6,129	7,920
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 運営費負担金は、地方独立行政法人法第85条に定める設立団体が負担すべき費用であり、本市における交付額は、総務省が定める公営企業繰出金基準に準じて算出している。
常勤医の増員による救急医療体制の強化及び医療機器整備資金貸付金が増加（対全年）したこと等により事業費は上昇したものの、本市からの交付金を活用し、年間を通じた救急医療の提供や、新型コロナウイルス感染症を含む感染症への対応、小児、周産期医療を必要とする患者の診療等に取り組んでおり、一定の費用対効果はあったと判断できる。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 令和2年度においても年間を通じた救急医療の提供を行い、今年度における救急患者受入れ応需率の目標値79.0%に対する実績値77.9%、三次救急搬送においては目標値90.0%に対して実績値91.9%、小児救急においては目標値90.0%に対して実績値98.2%と高い水準を達成している。
周産期医療においては、地域周産期医療センターと連携して医療提供に努めるとともに、妊産婦向けの動画配信を行うなど新型コロナウイルス感染症に配慮した情報発信も行っている。
また、小児における新型コロナウイルス感染症患者の受入れ依頼は全て対応するなど、事業目的を達成していると評価できる。